

第9回 町議会 定例会

薬用植物栽培の
 推進を図るための基金を設置する
 美郷町薬用植物栽培推進基金条例の
 制定についてなど17議案を可決

平成29年第9回町議会定例会が12月5日から14日まで開会されました。

【行政報告】

(一部抜粋および編集)

タイ王国との交流について

■タイ王国との交流について

11月9日から12日にかけて、秋田県が主催する海外トップセールス・タイ王国派遣事業に、知事および秋田県庁関係職員とともに参加しました。

滞在中は、秋田県とタイ王国観光庁が行った、観光客の誘致、企業誘致、相互の物産の販路拡大等についての交流趣意書の締結式に同席したほか、バドミントン関係では、タイ王国スポーツ庁と秋田県が取り交わした、スポーツ交流に関する基本合意書の締結式に同席しました。

また、バンコク市内のバドミントン練習施設の視察や、物産のトップセールスなどを通じて、タイ王国とのさらなる関係強化や交流促進に向けた意見交換を行いました。

10月1日から31日の日程で開催した、「タイ王国文化展」では、初日に在東京タイ王国大使館公使のチューチャーイ・チャイワ



■タイ王国文化展

イウイット氏や、国立民族学博物館長の吉田憲司氏など、多くの関係者のご臨席をいただき、オープニングセレモニー、歓迎レセプションを開催しました。

期間中は、小・中学生を含む1,361人の方々が来館し、異文化に触れる良い機会となったところです。

リーディングプロジェクト事業

■豊かさ実感プロジェクト

美郷町清水周辺環境整備・保全計画の実施状況は、土崎字土崎林地区の清水に散策路や親水デッキの設置等、土崎字元屋敷地区の野際清水に土止め板柵、安全柵の設置等の整備を行いました。

■活力創出プロジェクト

10月20日から31日にかけて、「昨年に定植したカンゾウと、昨年定植したキキョウの収穫作業を行いました。今後はこれらの結果を踏まえた栽培ごみや経営指標の作成を行うとともに、平成30年度以降の本格出荷をめざし、関係機関と協議を行っていきます。

■交流促進プロジェクト

10月6日、7日に、今年度2回目となる「ごはんの教室&農業体験のすすめ」を東京都大田区池上会館で開催しました。両日あわせて60人の参加があり、町内産農産物や美郷町の水を使用した町内産あきたこまちの新米の試食などを行い、町の魅力を



■ごはんの教室

同意・可決された案件

■美郷町教育委員会委員の任命につき
同意を求めることについて

枝川慶悟氏（東高方町）を新たに教育委員会委員に任命することについて同意されました。



枝川慶悟氏

■美郷町薬用植物栽培推進基金条例の制定について

薬用植物栽培の推進を図るため、美郷町薬用植物栽培推進基金を設置することとしました。

■美郷町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

美郷町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部改正について

■美郷町町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

■美郷町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

■美郷町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

■美郷町宮土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正について

■美郷町宮住宅条例の一部改正について
指定管理者の指定について

平成30年4月1日から平成32年3月31日までの期間について次のとおり指定管理者が決まりました。

- ・美郷町道の駅雁の里農業振興施設 株式会社雁の里せんなん
- ・美郷町手づくり工房湧子ちゃん、美郷町ニテコ名水庵 六郷まちづくり株式会社
- ・美郷町あつたか山直売所 美郷町あつたか山直売所運営協議会
- ・美郷町宿泊交流館ワカス 美郷温泉振興株式会社

■平成29年度美郷町一般会計補正予算第6号

町民税および地方債の借入額の変更等による増額、公共施設整備基金繰入金の減額、水道事業会計繰出金の増額、大曲仙北広域市町村圏組合消防費負担金の増額および給与改定による人件費の調整等により、歳入歳出それぞれ1億475万7千円を追加し、総額を11億7095万2千円としました。

■平成29年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第3号

■平成29年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第2号

■平成29年度美郷町水道事業会計補正予算第3号

PRしました。

10月21日から23日に、北海道中富良野町から副町長をはじめ町職員など4人が来町し、道の駅雁の里せんなんで物産販売などを行いました。今後もラベンダーを基軸としながら、相互の地域資源を活用した交流を進めていきます。

各課個別の取り組み

■総務課

今年度の新規職員採用試験については、一般行政職、保健師および幼稚園教諭・保育士、合わせて46人が受験し、7人を任用候補者名簿に登録しました。

■住民生活課

10月2日から販売を開始した「メモリアル婚姻届」については、11月末日まで15セットを販売しています。町外からの買い求めや、問い合わせも寄せられており、今後も、美郷町をアピールするきっかけとして、活用していきます。

■福祉保健課

9月19日に美郷町役場で「認知症早期発見事業 気づきの輪」の協定式を行いました。この協定は、事業者の協力により、認知症の早期発見につながることも、地域の支え合い、気付き合いの輪を広げていくもので、現在は、10事業者と協定を締結しています。

セルフケアに関する講演会として、10月31日に「元気になる講演会」と題した介護予防講座を、11月11日に美郷町医療協議会と連携で医療講座を、11月22日に「こころとからだの健康づくり」と題した講演会

をそれぞれ開催しました。

■農政課

ことしの米の作況指数は97のやや不良と発表され、11月17日現在の主食用米の出荷状況は、町全体では約23万6千俵、1等米比率は98.8%となっています。

有害鳥獣駆除の状況については、ツキノワグマの出没が全県各地で相次ぎ、本町においても11月末現在で13頭の熊が捕獲され、昨年度の捕獲数15頭に迫る数となりました。目撃情報も21件あり、今後も鳥獣被害対策実施隊や警察と連携し、被害防止のため、適切な対策を講じていきます。

■建設課

11月6日、除雪出発式を北除雪センター車庫で行い、作業従事者や交通関係者とともに作業の安全について祈願しました。今年度新規に購入した除雪ドーザー1台を含め、除雪機械76台で車道約465キロ、歩道約52キロの道路除排雪を行っています。

■生涯学習課

11月9日、発掘調査をしていた六郷東根の四天地域において、後三年合戦と同時代の「かわらけ」がまとまって出土しました。「かわらけ」とは古代や中世において祭祀や宴会で使われた使い捨ての盃や皿のことで、高貴な者にしか用いられることのない土器です。県内で11世紀の「かわらけ」がまとまって出土しているのは、横手市の大鳥井山遺跡と秋田市の虚空蔵大台瀧遺跡の2遺跡だけです。美郷地区においても後三年合戦期の有力者が存在していた可能性を裏付ける大変貴重な考古学資料と推察され、今後の資料の活用について検討していきたいと思えます。